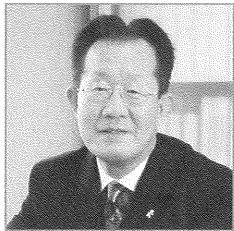


# 経営革新塾 カリキュラム

9/27 (土)	午前	<b>イントロダクション</b> 名刺交換 <b>オープニング・レクチャー</b> 「受講者へ問う、あなたの会社に次代はあるか」	塾の開始前の時間を使い、ミニ交流 開校式の後、さっそく厳しい問いを受講者へ投げかけます。 時代は大きく変わった、さらに大きく変わろうとしている。 これまでのやりかたでは、明日はない。それを説きます。
	午後	<b>ファーストプレゼンテーション</b> 「わが社の経営」 <b>ワーク</b> 「未来年表」	受講者はこれまでの経営ストーリーを語り、質疑応答形式でこれからの課題を考えます。 参加企業の課題の一端が把握するとともに、受講者どうしの距離感を縮めます。 事業を継続発展させるためには節目ごとの具体的な行動が必要。 事業継承の時期を含め、人生を鳥瞰しながら、過去—現在—未来を考えます。
10/4 (土)	午前	<b>レクチャー&amp;ワーク</b> 「次代の経営戦略」	戦略は経営環境の変化に応じて立てるもの。 経営環境がかつてないほど構造も仕組みも概念も変わりつつ今、“身も心も”も刷新し、 新たな成長ステージを創る、その本質に迫ります。
	午後	<b>グループセッション</b> 「これからの経営に必要なこと」	ここまで学んだこと、感じたことから、これからの経営・事業継承に経営者はどう臨むべきか、 グループでディスカッションし、発表します。
10/11 (土)	午前	<b>レクチャー&amp;ワーク</b> 「時流×自派」の事業企画Vol.2	時代認識をしっかりと捉えて上で、これからの事業企画のポイントをおさえます。 その上で『わが社の次代戦略考』『Our Styleわが社の流儀』をプレワーク。
	午後	<b>グループワーク</b> 事例研究(前半)	経営戦略、事業企画の立案を実践的に学びます。 前半から後半までの期間に受講者は“戦略的思考”を養うことになります。
10/18 (土)	午前	<b>グループワーク</b> 事例研究(後半)	一週間の思考の成果をグループで議論し、最終的に文書化し、グループごとに発表します。
	午後	<b>ワーク&amp;コンサル</b> 「わが社の次代ビジネスプラン」①	事業企画のための各種フォーマットが予め配布されています。 受講者は自社の次代の事業企画を練り、フォーマットにまとめ、講師は適時個別コンサルしてサポートします。
10/25 (土)	午前	<b>ワーク&amp;コンサル</b> 「わが社の次代ビジネスプラン」②	ビジネスプラン他、アウトプット用フォーマットを完成させます。 それら一式が、今後の道標になります。
	午後	<b>エンディングプレゼンテーション</b> 「わが社のこれから」&「次代経営訓」	アウトプットに記した未来への道すじと実行計画を、自分への約束として発表・宣言します。 さらに、今後の経営に臨む姿勢を“訓”に表わし、今後の戒めにします。

## 講師プロフィール



中小企業診断士

**田中 義郎 氏**

(たなかよしろう)

有限会社 C3(シースリー)  
代表取締役 経営戦略コンサルタント

ホームページ▶▶▶  
<http://www.c3c3.jp>



中小企業診断士

**リー・ヤマネ・清実 氏**

(りー・やまね・きよみ)

Personal Assistant Gallery LEE'S  
代表 パーソナル・アシスタント

ホームページ▶▶▶  
<http://home.inet-osaka.or.jp/~paglees/>

日本電池株式会社 開発企画課、社長室等勤務の後、  
1993年有限会社C3 設立  
コンサルティングの基本は人づくりにあり、経営戦略・経営計画の策定、  
創業支援、販路開拓支援、店舗づくり、社員教育など多岐にわたり活躍。  
創業・経営革新に関する講演会・セミナーも数多く、受講生に人気。

1991年パーソナル・アシスタント業開始。  
商品コンセプト開発、顧客コミュニケーション、経営企画立案など、  
経営プロジェクトのサポート・プロデュースに携わる。  
営利・非営利を問わず、起業の経営企画活動を多面的に支援。

キ リ ト リ

## 経営革新塾 お申し込み用紙

氏 名				男・女	歳
住 所	〒				
	電話 ( )	FAX ( )			
	E-mailアドレス				
事業所名	役 職	1. 経営者 2. 後継者 3. 幹部社員 4. その他			

お問い合わせ

**出羽商工会**

〒999-7601 山形県鶴岡市藤島字笹花33-1  
TEL 0235-64-2130 FAX 0235-64-2208